

第3回全国私立高等学校弓道大会に出場しました

12月27日(木)・28日(金)に行われた「第3回全国私立高等学校弓道大会」に出場しました。この大会は、各地の予選を勝ち抜いた高校が出場する大会ではありませんが、12月25日まで神奈川県で行われた全国選抜大会に出場した高校も多数出場するなど、全国の強豪が集まるレベルの高い大会となりました。本校は、大阪私立高等学校体育連盟弓道部より推薦を受け、出場することができました。

◆12月26日(水)

午前9時に集合場所の大阪城弓道場を出発しました。今回の遠征は、交通費の節約のため、大阪から参加する高校が集まって、バスをチャーターして一緒に移動することになりました。午後5時頃に東京着。そのまま日本大学弓道場にお邪魔して、練習をさせて頂くことになりました。さすが、学生日本一を目指す名門大学の弓道場だけあって、大変立派な道場でした。この素晴らしい道場で、大阪の他校の部員たちといっしょに練習できただけでも、今回の遠征に参加してよかったと感じました。

大阪城弓道場に集合



ちょっと休憩・・・



日本大学弓道場で練習



素晴らしい道場でした



トロフィーや盾がいっぱ

練習後、宿舎となる「国立オリンピック記念青少年総合センター^{い!}」に移動しました。1泊1500円と格安でしたが、とにかく広く、立派な宿舎でした。狭いながらも個室だったし、快適に過ごせました。ただ、研修センターということなので、部屋の整理整頓、ゴミの分別等、いろいろ制約もありました。でも部員たちにとっては、いい経験となったのではないのでしょうか。



国立オリンピック記念青少年センター



とにかく広かった。当日も宿泊客はなんと1000人!



◆12月27日(木) 大会初日 チーム戦

いよいよ試合です。会場は、明治神宮全日本弓道連盟中央道場・至誠館弓道場という、弓道に携わるものにとっては、“聖地”といっても良いくらいのあこがれの道場です。部員たちは、ピンときていないようですが、顧問二人は、「私が引きたい」と興奮を隠しきれませんでした。



初日のチーム戦は、予選二立ちで、上位16位までがもう一立ちして、総合計で順位を決定します。本校は一立ち目、廣橋(1年)、平野(2年)、島本(2年)のメンバーで臨みましたが、道場の雰囲気にも飲まれたのか、3中と振るわず、二立ち目は、小野原(1年)、樋田(1年)、島本に変更しました。しかし、結果は5中となり、合計8中で予選敗退となりました。まったく実力を発揮することができませんでしたが、遠征に参加した5名全員が出場することが出来たこと、また、全員1本以上の中出来たことは、“経験を積む”という今回の遠征の最低の目標は達成できたのではないのでしょうか。この経験を、なんとか明日の試合に生かせたらと思います。



明日の試合に向けて、明治神宮に参拝しました



◆12月28日(金) 大会2日目 トーナメント戦

前日は中央道場でしたが、本日は至誠館弓道場に場所を変えての試合となりました。予選一立ち目は、平野、廣橋、島本で、4中と前日同様、残念な結果でしたが、二立ち目、樋田、廣橋、島本で臨み、見事8中を出しました。合計12中と健闘しましたが、残念ながら上位16位までは届きませんでした。しかし、二立ち目の8中は、公式戦では、本校の団体での最高の中でしたので、素直にうれしく、また、部員たちも自信になったのではないのでしょうか。



二立ち目 1年生が頑張りました

まだまだ全国のレベルにはほど遠い本校が、この大会に参加してもいいのか最初は迷いもありましたが、今は参加して本当によかったと思います。全国の強豪校の射を直接見ることが出来たこと、素晴らしい道場で引けたこと、団体で8中を出して自信になったこと、他の大阪の高校の部員たちと交流出来たこと・・・何事にも変えられない素晴らしい経験が出来ました。この経験を生かして、一回りも二回りも大きく成長出来るかどうかは、今後の部員たち次第です。頑張ろう！

最後に、今回の遠征で、大阪チームのバスやホテルの手配等のすべてを引き受けて頂いた四條畷学園高校の足立先生、日本大学で練習を出来るようにご尽力頂いた好文学園女子高校の佐藤先生、遠征時、本校の部員をご指導頂いた他校弓道部の顧問の先生方、本当にありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。